

# 東みよし

49号  
2018

6月議会号

暑～い夏!!

手を上げて横断歩道を渡ります

(詳細は18ページに記載しています)



2P

**新** 副町長に川原誠男氏

9P

**新** 教育長に真鍋孝之氏

10P

一般質問に **8** 人



議会の  
詳しい情報が  
閲覧できます。



6月定例会は、6月5日から6月15日までの11日間の会期で開催しました。この定例会では、平成29年度一般会計補正予算・特別会計補正予算、平成30年度一般会計補正予算・特別会計補正予算、条例改正や人事案件、8件の専決処分の承認などを審議し、いずれも原案の通り承認・可決しました。一般質問には8人の議員が登壇して、職員の接遇の向上について、吉野川ハイウェイオアシスについてなど活発な質問を展開し、町の考えをただしました。

# オアシス改修工事に

## 総額2億4090万円



老朽化したあいあい橋

### 委員

平成30年度に予定をしている吉野川ハイウェイオアシスの改修工事の概要は。

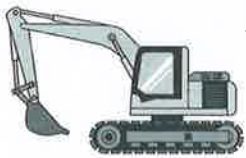
### 産業課長

吉野川ハイウェイオアシスは、平成12年3月のオープン以来18年が経過しており、施設等の老朽化や設備の故障等により

来場者に不便をかけている。そこで、平成27年度から29年度にかけて施設の内部、外部の雨漏り改

修を始め、空調及び給湯システム、美濃田の湯など、主に老朽化等に伴う改修施設や設備の改修を3億7300万円かけて実施した。

平成30年度に予定している2億4090万円の改修工事の概要は次の通り。財源は過疎対策事業債を充当する。



工事	施工内容	金額
仮設工事	外部足場、内部足場、養生他	1150万円
建築工事	建物北側外壁・通路底塗装・大屋根防水工事・産直市事務室増築・屋根改修・みのだ亭風除室増設	4375万円
電気工事	LED照明改修	315万円
機械設備工事	配管設備工事・受水槽改築・既設化粧マンホール修繕	3800万円
外部工事	木製吊り橋撤去・大屋根軒天改修・屋上西側・2Fレストランテラス床改修・建物内外外部サイン更新	2845万円
舗装工事	建物廻りAs舗装	1125万円
土木工事	あいあい橋撤去/新設・公園広場南側法面排水路新設・船着場昇降機撤去	8090万円
委託業務	実施設計業務(建築等・橋梁・土木)・工事監理業務(建築等)	1512万円 378万円
町単独工事	改修付帯工事	500万円

### 人事案件

ふく ちようちよう  
副町長



かわはら せいお  
川原 誠男氏

前任者の任期満了に伴い、副町長に川原誠男氏(60歳・西庄)を選任することに同意しました。任期は4年(平成30年7月1日~平成34年6月30日)です。



第13分団老朽化した消防車

**委員**

買い替えるのは、どの分団の消防自動車か。

**消防自動車購入に  
900万円  
13分団にポンプ車**

**総務課長**

定代地区の消防団第13分団の可搬ポンプ積載車（固定配管車両）は、平成6年に購入してから24年が経つが、ポンプ部分が故障し水の送水ができなくなった。その上、当該ポンプの部品供給が終了していて部品調達及び修繕が不能となった。そのため、新規に可搬ポンプ積載車（四輪駆動・オートマ、総重量3・5トン未満）を購入する。消防自動車購入費900万円。

**補正**

6月定例会に提案された平成29年度と平成30年度の各会計の補正予算は次の通りです。

**【平成29年度】**

会計名		補正額	補正後の予算額	採決の結果
一	一般会計(第12号)	▲2億4661万7千円	86億2074万1千円	全員賛成で可決
特別会計	国民健康保険事業(第6号)	1209万7千円	15億2410万円	全員賛成で可決
	公共下水道事業(第5号)	▲830万8千円	1億9421万5千円	賛成12、反対1で可決
	後期高齢者医療事業(第3号)	135万円	2億0232万2千円	全員賛成で可決
	三加茂財産区(第1号)	▲1万円	2万8千円	全員賛成で可決

**【平成30年度】**

会計名		補正額	補正後の予算額	採決の結果
一	一般会計(第1、2号)	5億8870万3千円	79億0066万5千円	全員賛成で可決
特別会計	国民健康保険事業(第1号)	1222万7千円	15億1522万8千円	全員賛成で可決
	公共下水道事業(第1号)	0円	1億8940万5千円	賛成12、反対1で可決

**6月定例会における議案審議の賛否状況について**

採決で賛否が分かれた議案のみ掲載しています。

議案番号	議席番号 氏名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
		小川勉	吉井武	川原進	三好正治	井添伸一	川原勝市	南雅彦	横関道恵	坂本健二	榎山幸一	坂本正一	長谷川吉正	中川祐司	安藤孝明
議26	平成29年度公共下水道事業特別会計補正予算(第5号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	×	○	○
議30	平成30年度公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	×	○	○

※○=賛成、×=反対 ※議案の名称は短縮してあります。  
※通常採決の場合11番坂本議長は採決に加わりません。



東みよし町議会では教育厚生、総務産業建設の2常任委員会を設置しています。本会議から付託された議案などを6月7日、11日に開催された各常任委員会で慎重に審議しました。その主な内容を報告します。

総務 産業建設

# 生活環境の向上に669万円

## PF1方式の導入支援業務委託

### 委員

委託するのか。

業務内容を

槽設置整備事業を実施してきた。さらに、公共下水道事業（三好処理区）以外の区域を対象に、浄化槽市町村整備推進事業が本町の環境保全事業に有効かどうか導入可能性調査を実施した。結果、「本事業に、SPC（特別目的会社）が設置した浄化槽を買取り、維持管理や料金徴収等をSPCが行うPF1方式を導入することは、優位性があると考えられる」との調査結果が出た。

### 環境課長

本町は、町民の生活環境

業者の入札説明書（募集要項）公表 4. PF1事業者の選定・審査 5. 落札者（優先交渉権者）の決定 6. 落札者（優先交渉権者）との協議 7. 協定締結、仮契約 8. 本契約（議決）を経て事業開始となる。

町はこの作業と平行して、業務範囲の課題解決や使用料の料金設定、条例の整備や債務負担行為等の手続きについても進めることになるため、導入支援（アドバイザー）業務を委託するものである。総事業費669万6000円、内446万4000円が国・県の補助金。



合併処理浄化槽

今後、本事業を実施するにあたり、1. 実施方針の策定・公表 2. 特定事業の選定・公表 3. PF1事

総務 産業建設

# 防火水槽を2基新設

## 地域住民の安心・安全のために

### 委員

槽の規模と設置箇所は。

今回設置する防火水槽



防火水槽の標識

### 総務課長

かねてから、加茂山地区、稻持東地区に※消防水利として防火水槽を設置してほしいとの要望があった。今回、消防施設整備事業として、40立方メートル級の鉄筋コンクリート造りの防火水槽をそれぞれに設置する。工事請

負費1600万円、設計委託料80万円。地権者の承諾済み。 ※消防水利とは、消防活動を行う際の水の供給設備の総称。火災鎮圧のために消防機器とともに不可欠なものである。消防水利には、防火水槽、消火栓、河川、池、海などがある。

教育 厚生

# 急速冷却機購入に145万円

## みかも保育所厨房機器

### 委員

使用するのはどのような機器なのか。

保育所で使用する急速冷却機



急速冷却機

### 福祉課長

急速冷却機とは、強力な冷風を吹き付けることで、加熱調理済みの料理を急速冷却し、食品内の細菌の繁殖を抑え、長時間の高品質保存を可能にする調理用機器だ。調理工程における冷却時間を短縮し、計画生産効率の良い厨房運営ができる。

急速冷却機とは、強力な冷風を吹き付けることで、加熱調理済みの料理を急速冷却し、食品内の細菌の繁殖を抑え、長時間の高品質保存を可能にする調理用機器だ。調理工程における冷却時間を短縮し、計画生産効率の良い厨房運営ができる。

現在使用している冷却機は、平成15年2月1日に導入したが、経年劣化により故障が多くなった。今回、故障した主要部品が製造されていないことにより、部品交換・修理が可能なため購入するに至った。

## Ⅰ ざんか荘の風呂場配管修繕 快適空間確保のために

**福祉課長** デイサービスセンター「ざんか荘」は、平成5年に建てられてから25年が経つ。毎日30人程度の方々に利用していたが、風呂の水が一日で5〜6センチ程減っていることに気づき、確認してみると配管部分から水漏れしているのがわかった。

**委員** さざんか荘のどこを修繕するのか。

今回、中の配管を外に出して水漏れの修繕をして、メンテナンスもしやすくする。濾過機も、一度も替えていないので替える。工事費773万円。9月頃入札をおこなった後に工事予定。



ざんか荘のお風呂

## Ⅱ 好中学校防球ネットの増設 安心・安全のために490万円

**委員** なぜ、防球ネットの増設工事をするようになったのか。

**学校教育課長**

現在、三好中学校グラウンド西側の防球ネットは、南北に長さ79メートル、高さ5メートルある。しかし、野球、ソフトボールの練習や試合時にはボールが敷地外へ飛び出し、近隣の住宅まで飛ぶことがある。今回、ボールの飛び出しを防止するため、防球ネットを高さ10メートルにする。

生徒の部活動等に支障をきたさないために、増設工事を夏休み中に行う。緊急性を要し、工事費490万円を※専決処分した。

※専決処分：所定の要件の下で、町長が議会の決議を経ることなく決することのできる処分。専決処分したときは、町長は次の議会において報告するとともに、その承認を求めなければならぬ。

生徒の部活動等に支障をきたさないために、増設工事を夏休み中に行う。緊急性を要し、工事費490万円を※専決処分した。



改修する防球フェンス

## 第7回東みよし町まつり開催 会場は三加茂トレーニングセンター

**委員**

開催会場をふれアリー

ナみよしから三加茂トレーニングセンターに代えた理由は。

のない年に開催し、今年は、11月3日・4日に第7回の開催を三加茂トレーニングセンター(トレンセン)で計画している。

過去に2回、三好地区にあるふれアリーナみよしで開催したが、駐車場の問題などで、今回は、ト

レセンに決定をした。

なお、3日は児童・生徒の作品、文化協会の展示はあるが、式典・イベントは4日になる予定。事業費500万円。

**企画課長**

東みよし町まつりは、

2年に1回の町民運動会

2年に1回の町民運動会



## 留守番電話導入に52万円 教職員の負担軽減

**委員**

町内の学校に留守番電話を導入するとはどういったものか。

**学校教育課長**

教育委員会は、働き方改革の一環として教職員の時間外勤務を減らすため、残業時間の制限などに取り組んでいる。今回、

お盆期間中の日直勤務の廃止に伴い、留守番電話を各校に導入し、伝言メッセージで緊急時の連絡先を流す。また、平日の定時終了後は、教職員が滞在しているも、校長の裁量で留守番電話に切り替えられることとしている。町内6小中学校への導入費51万6000円。

町内6小中学校への導入費51万6000円。



6/7

地域拠点整備事業等対策特別委員会

委員長 川原勝市

オアシスの大規模改修

6月7日、午前10時より委員会室において、吉野川ハイウェイオアシス大規模改修及び経営状況についての協議を行いました。

まず始めに、平成27年度から29年度にかけて実施された3億7300万円の改修工事概要につい



吉野川ハイウェイオアシス

安全面等が担保

て説明を求めました。内容としては、内部、外部の雨漏り改修を始め、空調及び給湯システム、美濃田の湯など、主に老朽化等に伴う改修であり、予定通り終了したとの説明を受けました。

次に、平成30年度に予定をしている2億2700万円の改修工事の概要については、あいあい橋の撤去、新設に7000万円、給水設備工事新設に3680万円をはじめとする25か所の改修及び新設予定とのことです。大半が老朽化に伴う改修とのことです。木製デッキ改修495万円など、撤去等により

され、経営に支障を期さない箇所については、改修や新設をしないこととし、また、撤去、新設に7000万円の多額の費用を要する「あいあい橋」については、既存物の活用を検討や新設規模の縮小などにより予算を最大限に抑制すべきとの意見で一致しました。

さらに、建物内部、外部サイン（案内看板）等の新設1500万円についても既存物の活用等、工夫をしながら予算縮小を図るなど、25か所の改修や新設等について委員より活発な意見がありました。赤字経営の中、改修や新設については慎重に設計見積もり等の見直しを行うなど予算の縮小を図ることで意見が一致いたしました。委員からの



物産品コーナー

意見に対し、町長からは、25か所の改修改善等について、今後さらに精査し予算等の縮小に努めていきたいとの回答がありました。

次に、オアシスの経営状況

オアシスの経営状況

次に、オアシス2階のテナントを利用していた会社「ふじやグループ」の撤退に伴う町への報告の問題や、その後のオアシス直営によるテナント運営等について、委員からも説明不足ではと疑問視する意見がありました。

平成29年度決算が4198万円の赤字に加え、過去3年の累積赤字が5910万円に達しているとの内容を重く受け止め、吉野川オアシス(株)社長の委員会への招致を求める意見もありましたが、現況においては議会からの要請は困難であり、今後、規約等の整備も行い招致を求めるべきとの意見で一致しました。

各委員からは、長期間に渡る指定管理者のあり方を始め、経営改善等に向けての努力が見受けられない現状においては、町としても何らかの対応も必要ではとの意見もありました。これら意見に対し町長からは、今後、意見内容をとりまとめ、会社側に伝えたい旨の答弁に加え、一般質問の答弁でも触れた指定管理にも言及し、契約等の見直しの時期に来ているのではとの考えも示されました。

オアシスの現状把握を

委員会として、本町の最重要拠点施設として位置付けられている吉野川ハイウェイオアシスを、さらに発展していくよう環境整備等の改善や現状把握にも積極的に努めていく。改修工事の完了箇所等については、現地視察も行いながら研鑽を深める。オアシスの経営状況に対しても、今後、一層注視していく旨を確認しました。



オアシスのリニューアルオープンでの餅投げ

# 平成29年度オアシス決算

## 3年連続の赤字4198万円

6月議会で、法人

の経営状況を説明する書類として「吉野川オアシス株式会社」の平成29年度の決算報告書が提出された。開業以来最大の損失4198万3



大規模な改修を行うオアシス

237万、3年連続の赤字決算となった。平成22年度1968万円、平成23年度2290万円の赤字を上回った。昨年度より売上高で5707万円の減収、特に物産の売上が4448万円の減収となった。その原因として挙げられたのは、施設の大規模修繕工事によるもので、特に1階フロアの物産販売が影響を受けたこと。本年度も2億円をかける改修工事も計画されており、リニューアル後の黒字化に向けての経営改革が必要だ。

吉野川オアシス株式会社の資本金は3億1500万円で、その内町が3億円出資をしている。今回の赤字で、累積赤字は5910万円となり、純資産は2億5900万円に減った。今後、赤字が続くのであれば、累積赤字が拡大しないように、会社の清算も検討課題になって来ると思われる。

### 過去4年間のオアシス決算の推移

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
売	上	5億6483万円	4億9091万円	4億7790万円	4億2083万円
売	物産	3億2783万円	2億9859万円	2億9541万円	2億5093万円
	風呂	4845万円	5060万円	4338万円	5079万円
	飲食	1億7681万円	1億2540万円	1億2278万円	1億0409万円
支	当期製品製造原価	1億5174万円	1億2269万円	1億1933万円	1億1345万円
	販売費及び一般管理費	2億1127万円	2億0045万円	1億9338万円	2億0009万円
決	算	53万円	△687万円	△985万円	△4198万円
累	積	38万円	726万円	1712万円	5910万円



西日本各地から集まり熱心に研修する議員

**5/22**  
議会改革  
特別委員会

委員長 横関道恵

第1回委員会

5月22日、改選後初の第1回の委員会では、今後の委員会開催予定の調整・これまでの申し合わせ

世事項の確認と、時代に即さない申し合わせ事項等は協議していくことを確認し、今後の活動・議題について活発な意見交換をしました。

また、次の段階として、協議した内容を全員協議会で報告し、さらに協議を重ね推進していくこととしました。

第2回委員会

6月11日、第2回委員会は、前回の協議内容の確認・次の世代に繋がる

**7/10**  
広報研修会  
広報特別委員会

委員長 長谷川吉正

広報研修会に参加

広報委員会では、3月、6月、9月、12月の定例会後に議会だよりを発行

わかりやすい  
紙面を目指して

全国町村議員会館で開催された「広報クリニック」第3分科会には、17町村議会170名が参加し、「月間総務」編集長兼事業部長 豊田健一氏の講演を拝聴しました。議会だよりを作るうえで、の注意点をポイントを詳細に教えていただきました。

そこで、わかりやすい紙面づくりを目指し、7月10日から11日にかけて「平成30年度町村議会広報クリニック（東海、近畿、中国、四国、九州地区）」に広報委員6人全員が参加してきました。

この研修を機に、より一層のわかりやすい紙面づくりを目指したいと思います。



# 町内所管施設視察

## 町内所管施設を視察

7月17日、教育厚生常任委員会は、委員会が所管する三加茂地区の主要教育・福祉施設の視察を行いました。



三庄小学校で説明を受ける委員

三庄小学校では、校長先生から連日の猛暑の中、朝から教室の温度が32度から34度あり、一斉にエアコンを入れると契約電力(デマンド)の関係もあり、心配しながら

運用をしているとの話でした。さらに、地震対策としてガラスの飛散フィルムの取り付けの要望もありました。また、朝の交通安全立哨を地域の学校支援隊のみならず、学校の教室で生徒を迎えることをしている。今後、勤務終了後や休日には、新設された留守番電話の活用を実施したいとのこ



熱心に説明を聞く委員

とでした。

三庄児童クラブでは、受け入れ児童数に対して施設面積が狭いとのこと、何らかの対応をしてほしいとの要望がありました。



加茂小学校の老朽化した手洗い台

については、外部指導者をお願いしている。自転車の安全運転では、運転許可証の発行や安全教室などで意識の向上に努めているとのことでした。

午後からは、加茂小学校を訪問し、校長先生から校舎全体が外付け廊下になっている。給食運搬車の乗り入れ口から校舎間の通路に屋根がなく、雨天時などに問題がある。さらに、手洗い場の老朽化対策の要望が出されました。

## 7/17 教育厚生常任委員会

委員長 井 添 伸 一



三加茂中学校で給食を試食



給食

三加茂中学校では、校長先生から体育館の新設と、3階多目的ホールの床の張替要望があり、昼食として学校給食(280円)の試食も行いました。当日は米飯食(パン食は週1回/水曜日)で、ポリウムがある中学生用をいただきました。また、部活動の卓球部

学校を訪問し、校長先生から校舎全体が外付け廊下になっている。給食運搬車の乗り入れ口から校舎間の通路に屋根がなく、雨天時などに問題がある。さらに、手洗い場の老朽化対策の要望が出されました。



加茂幼稚園のトイレ



## 人事案件

きょう いく ちやう  
**教育長**



ま なべ たか ゆき  
**真鍋 孝之氏**

前任者の任期満了に伴い、教育長に真鍋孝之氏（64歳・足代）を選任することに同意しました。任期は3年（平成30年8月1日～平成33年7月31日）です。



三庄小学校のブロック塀

一般会計の補正360万円については、学校施設内にある危険なブロック塀の撤去等に係る費用です。緊急性があつたため、6月29日付で専決処分をしています。

7月23日（月）、第2回臨時会が開催されました。この議会では、一般会計の専決処分の承認、農業委員・教育長の選任及び物品購入契約締結などの議案が提案され、審議の結果、原案通り可決しました。

# 第2回臨時会

会計名	補正額	補正後の予算額	採決の結果
一般会計(第3号)	360万円	79億0426万5千円	全員賛成で可決

改正農業委員会法により、農業委員会委員の選出方法が町長の任命制に改正され、10名の方が選任されました。任期は、平成30年8月1日より平成33年7月31日までの3年間。

### 農業委員会委員

#### 【農業委員】

氏名	年齢	地区
大島昇	67歳	毛田
中村功	67歳	中庄
岩野万里子	63歳	西庄
田岡和人	62歳	加茂
井掛利則	65歳	加茂
中川信政	71歳	足代
横関博美	71歳	足代
古泉盛國	70歳	昼間
玉木廣子	69歳	昼間
木下正雄	70歳	東山



## 議会放送を見るには

東みよし町の議会放送は、テレビ徳島に加入しているお宅のテレビでご覧いただけます。デジタル放送の場合は、※122チャンネルで、アナログテレビの場合は地上デジタル放送用のチューナーを接続していただければご覧いただけます。

議会放送は、年4回開催される開会日と閉会日の本議場の様子を生放送と録画での再放送を行っています。議員の一般質問や町の財政、方針がどのように決められていくのかを是非ご覧ください。

### 操作方法

※①リモコンで12チャンネルを押す

※②選局ボタンの「へ」を押す。

〈注〉メーカーによって操作方法が違いますので、ご注意ください。

①12チャンネルボタンを押す

②選局ボタンを押す





# 8議員

17項目の質問を行い、町の考えをたどりました。

# まちの考えを問う

## 社会的弱者の方々に生活支援を

### 福祉課長 ▼ 移動支援を今後検討する



まさはる 正治 議員

### 福祉課長

### 三好

本町も少子高齢化・

過疎化・核家族化が益々進行しており、高齢化率は32・9%、限界集落・準限界集落の増加、65歳以上では1人暮らし・夫婦2人暮らしが48・1%となっている。地域のこうした状況の中で生活する社会的弱者の方々に①タクシーの助成券を交付、②移動スーパードバイ等による買い物支援、③ごみの個別収集の生活支援をしてはどうか。

①について

は、山間地の高齢者には高齢者移送サービスを実施しているが、利用曜日、時間、目的等への対応についての要望や平坦地での利用相談も増加しており、生活支援を図るために、高齢者移送サービスの利便性向上やタクシー券交付等の新規事業も含めて検討したい。

②③については、介護保険の生活支援コーディネーターを4月1日より社会福祉協議会に1名配置しており、地域での生活支援、介

護予防サービスの充実に向けて、ボランティア等の生活支援の担い手養成、地域資源の開発やネットワーク化を行う。今後、生活支援コーディネーターを中心に、地域を支援する組織づくりを行うていく。



活動する生活支援コーディネーター

### 三好

三好地区について

は、不燃ごみ・資源物の収集が月に1回となっており。食生活の変化による不燃ごみ・資源物の増加と住宅状況による保管場所の確保が難しい、また、住民サービスの公平の観点から三好地区も三加茂地区と同様に収集を月2回にすべきと思うが。

### 環境課長

不燃ごみ・資源物の収集回数については、これまでも多くのご意見をいただき、広域連合と協議を行ってきた経緯がある。



三好地区の資源物回収数を増やせ

## 月2回不燃ごみ・資源物の収集を

### 環境課長 ▶ 何らかの対策を検討

収集日は、旧三好郡8町村管内を各週と曜日で割り振っており、回数を増やすためには、地区割りの見直しを行わなければならない。そして、委託先の事業者による収集車両や人員確保の必要など問題点が多く、三好地区は月2回の収集に至っていない。今後、広域連合へ委託する・町独自に民間に委託する・ごみステーションを設置する案等を検討していきたい。



# 農業委員の選出方法は

## 町長 ▼ 各地域から選出する



よしお たいし 議員 吉井 武

**吉井** 改正農業委員会法により、農業委員会委員の選出方法が町長の任命制に改正された。その定数10名。また、農地利用最適化推進委員が新設され、その定数が10名となり全体の定数も減少となる。町内全域から意見が集約できるような地域性を考慮した選出や女性委員の登用も検討してはどうか。

### 町長

今、次期農業委員(10名)

は町内全域から、農地利



農業 (イメージ写真)

用最適化推進委員(10名)は、三好地区の東山、足代、昼間地域から、三加茂地区においては加茂、西庄、中庄及び毛田地域からの募集を行っている。女性の委員については現在2名の推薦がある。もし、町内全域から定数を超えるような応募なりの推薦があれば、農地利用の推進が図れるよう各地域より選出したい。

# 農業の活性化を図れ

産業課長 ▶ 地域と連携した活動を検討



耕作放棄地 (イメージ写真) ▶

### 吉井

現在、農業従事者は65歳

以上の高齢者が67%を超え、後継者不足となり遊休農地や耕作放棄地が増える予想される。その解消に向けては農業委員会と行政、農業関係機関、地域一体とした活動をし、続けられる農業に取り組み農業の活性化を図ってはどうか。

### 産業課長

耕作放棄地、

遊休農地の利用促進については、農地中間管理機構とともに農地の仲介を行っているが思うように実績が上がっていない。今後、農業委員会も新体制に移り農地利用の最適化を図るため農業委員会と農業関係機関そして地元農業者との情報交換や連携した活動を検討したい。

# 傾斜地農耕

## システムの活用を

産業課長 ▼ 世界に誇れる

農耕システムを継承

### 吉井

先般、にし阿波地域(美馬市、三好市、つるぎ町、東みよし町)の傾斜地農

耕システムが世界農業遺産に認定された。国内外における認知度が上がり、観光振興や農業振興に効果があり、地域住民による地域資源を活用したアイデアが生まれることを期待する。今後、どのように農業遺産を活用し、農耕システムを継承させていくのか。

また、機運を高めるため懸垂幕を掲げてはどうか。

については、広域にわたってそのシステムが展開されている。2市2町で構成される徳島剣山世界農業遺産推進協議会において、その事業を実施している当町として施策を着実に実施し、世界に誇れる農耕システムを残していきたい。

懸垂幕については、町民の皆さんに周知の目的で掲げたい。

### 産業課長

にし阿波の農耕システム



世界農業遺産に認定された傾斜地農耕システム



# 議員報酬のアンケート調査を

町長 ▼ 議会の中で議論を



かわはら すすむ 議員 川原 進

川原進

2月24日 付の徳島新聞に、東みよし町議員報酬3万円増、議会の姿勢



議員報酬3万円アップは…

堂々と増額の必要性を検討すべきであった。大切なのは有権者の方を向いた丁寧な議論だ。現在の議員報酬額は多額であり、町政運営に大きな影響があるものと思っている。議員報酬は町民の皆様のご意見を反映し

たものであるべきと考える。今回の議員報酬の改定の経緯については、議員定数の見直し等を議論する中で、現役世代の議員のなり手不足ということ、その一因として議員報酬が低いことが挙げられ、報酬の改定について議会より町に要望があった。町では、特別報酬等審議会に諮問し、同審議会において議論され、答申を得た。

審議会においては、類似町村の平均報酬額等を参考に検討された。その中で、県内町村との比較も行われ、総じて低い状況であった。そういう中で協議を行い、答申がされた。

川原進

議員報酬 については、

町民の意向が大切だと思う。そのために、アンケートをして町民の声を聞く必要があるものと考えている。アンケート調査は自治会長にお願いをし、自治会の人口に関係なく、自治会長を信頼して自治会ごとに10人を選んでいただき、調査回収をお願いしたい。アンケート結果をもとに、議会改革特別委員会や公開テレビ放送をして議論すべきと考えている。

町長

町長の立場 として、この

問題について見解を述べるときではないと考えている。議会議員また議会改革特別委員会で、十分話し合われたらいいかがか。

川原進

現在1週間に1回、

午前中に福祉バスを運行しているが、福祉バスの運行は、午後にも一度だけでも増やすことができないか。福祉バス以外にもっと利便が図られる施策はないものか。

福祉課長

現在、高齢者移送サービス

は山間地の方を対象に、午前中に運行を行っている。利便性の向上に向けて、利用者の声を拾い上げて、例えば、帰りの時間を遅くできるような検討をしていきたい。同時に、それ以外の交通弱者、買い物弱者の総合的な施策がないか協議を進めたい。とりあえずは高齢者移送サービスの利用者のアンケート等から対策を考え、早急に対応したい。

## 高齢者移送サービスの利便性の向上を

福祉課長 ▶ 早急に対応したい



高齢者移送サービスバス▶

# 国保税、資産割の見直しを

税務課長 ▼ 県の標準に照らし毎年調整



かわはら かついち 川原 勝市議員

## 川原勝

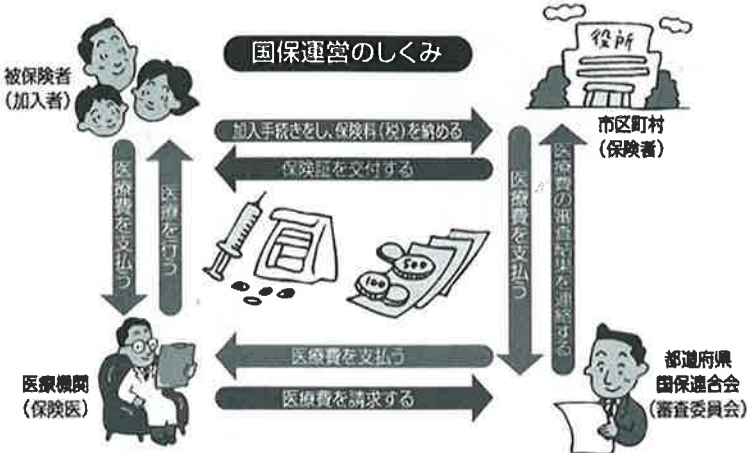
国保税に係る資産割

については、過去から二重課税であるとの指摘の中、本年四月より従来の71%から9%下げ、62%にした。今後も段階的に見直しの方針であるが、いつ頃までに行う予定か。また、医療、後

## 税務課長

平成30年度の国保税率に

ついては、県が示す標準保険料率を参考に、過去の懸案事項であった資産割を国保税全体で税率を9%下げる改正を行った。今後も毎年、調整をしていく方針であるが、明確にいつ頃までという時期については控えない。



期、介護分の税率をどの程度まで下げるのか。さらに、応益負担分の均等割、平等割の見直しや応能負担分の所得割については、どのように考えているか。

また、税率をどの程度まで下げるかについては、県に収める納付金に相当する額を保険税として、賦課徴収し、県が示す標準的な率に照らし合わせながら調整する。県が示す率と見合っている部分もあるが、毎年、額が変化し、今後、後期支援分、介護分については、

納付金の額が下がることは想定されない。県の標準に照らし調整しているため、税率を明確に示すことはできない。応益分と応能負担分の見直しについては、資産割を下げることにより、その税収分をどこかで補う必要があり、平成30年度は、医療分の均等割りを2千円引き下げている。

新年度では、算定に必要な指数や係数が設定され、所得割0.8、資産割0.2、均等割0.7、平等割0.3が基礎になっている。応益、応能の一方に偏ることのないよう税率を設定することが望ましいと考えている。新制度がスタートしたばかりであり、今後とも近隣市町村の動向を見ながら資産割は無論のこと、税率の調整を続けていきたいと考えている。

# 接遇マニユアルの周知方法は

副町長 ▼ ネットワークシステムで周知

## 川原勝

接遇については、住民サービスの根幹であり、過去にも3回質問し、

少しづつ改善も見られる中、本年5月にはようやくマニユアルが策定された。今後、どのように周知徹底を図り、生かしていく考えか。

今回、策定したマニユアルをネットワークシステムで周知し、職員がいつでも身近で確認できるよう、浸透を図りながら、より良い接遇対応の実践に繋がっていきたくと考えている。今後も継続的な研修等を行い接遇向上に努めていきたい。

## 副町長

職員の接遇については、

過去より指摘があり、研修等により向上に努め、少しづつではあるが、改善してきたところである。しかしながら個人の努力あるいは資質によるところも多く、職場全体でバラつきがあるのが実情である。



町職員接遇マナーの研修

# 一般質問



# 選挙手帳を作成し配布しては

## 総務課長 ▼ 検討課題としたい



よこぜき みちえ 横関 道恵 議員

### 横関

選挙投票に行くこと

は自身の意思表示であり、権利である。他県で選挙手帳は、投票行動を促すには有効な手段と考



選挙手帳

成し、まずは18歳の方に促している。選挙手帳を作

配ってはどうか。また、その他の方については、庁舎等で配付という形をとってはどうか。

### 総務課長

選挙手帳は、主に若い

世代の方の投票行動を促すために考案されたものと認識している。先進の事例として、選挙手帳に選挙済みの認め印を受けた方々に対し、特典付きのサービスをを行うなど、地域にメリットのあるもの

にもある。

まだ全国的にも始まったばかりの施策で、実施

自治体もまだ少ないよう

だ。今後ほかの自治体の

情報も収集しながら、県

内の取り組み等を見ながら検討課題としたい。

### 横関

中小企業

業が新たに導入する設備にかかる固定資産税を、自治

体の判断で3年間最大

ゼロにできる特別措置

を盛り込んだ生産性向

上特別措置法が、5月

16日に成立した。この

措置法は、中小企業の

設備が老朽化し、労働

生産性が伸び悩んでい

ることを背景に、中小企

業の積極的な設備投資を

後押しすることで、生産

性の飛躍的な向上を進め

ることが柱となっている。

特別措置の対象は、資

本金1億円以下の中小企

業や従業員1000人以

下の個人事業主が2018

年度から2020年度に

導入する設備など、また、

認定を受けられる中小企

業者は、業種によって対

象要件は異なる。税の減

免による固定資産税への

減少分については、最大

75%国が地方税を補填す

るとある。この制度を導

入するための促進計画や

固定資産税を2分

の1以下にするた

めの条例制定をす

るのか。

### 産業課長

支援措置を



東みよし町の先端設備等導入計画に係る認定申請書

受けるためには、中小企業と事業者が先端設備等導入計画を作成後、町へ申請し、町が経済産業大臣の同意を得て策定する

導入促進基本計画の認定

を受ける必要がある。

現在、地方では同法に

おける導入促進基本計画

の案を作成し、経済産業

省による事前チェックを受

けている状況にある。事

前チェック後には、策定のため、速やかに国の同意を得る手続きを進めていく

予定。

また、町への申請の前

には、認定経営革新等支

援機関である商工会の事

前確認を必ず受けなければ

ならない。今後は、導

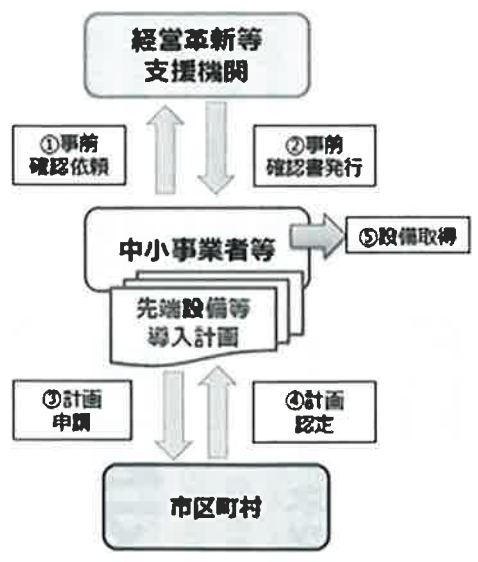
入促進基本計画の策定

後、町のホームページに

おいて周知を図りたい。

# 生産性向上 特別措置法の実施は

## 産業課長 ▶ 導入促進基本計画を策定



先端設備等導入計画の認定フロー

### 税務課長

生産性向上 特別措置法に

おいて、今後3年間、町の認定を受けた中小企業事業者の設備投資が支援される。特別率をゼロとする税条例の改正については、専決案件の中で提案している。

# バランスのとれた行政運営を

## 町長 ▼ オアシスを最大限に活かしたい



おがわ つとむ 小川 勉 議員

分の業務が移転して無くなってしまうことに三好地区住民は一抹の寂しさも感じている。これをケアするためにも、新しい活気の出る施策を三好地区で実施すべきだと考えるが。

それぞれの地区の方が、疎外感なり孤独感を感じないような行政の推進を、スピーディーに取り組んでいきたい。

三好庁舎においては、

テレコメディアを企業誘致しており、今後拡張を計画しているところである。安心・安全のまちづくりを踏まえて、三好地区においては、無堤地区の解消を早期に推進し、

企業誘致も推進したい。ハイウェイオアシスという立派な資源があり、町の財産である。ここを最大限活かしたい。



三好庁舎にコールセンター「テレコメディア」を誘致

住民の意見を十分反映する町民参加型とすべきだと考えるが。

### 町長

町民との対話は私の目指しているところでもある。町民に寄り添った行政とするため、開示するなり、また私が直接赴き、この目で見、この耳で聞き、町民一人一人の声をしっかりと汲み上げていきたい。

### 小川

ぶぶるパークにあるパークゴルフ場は、開場して15年が経過し、設備の老朽化、破損が目立っている。高齢者の健康増進を進め、健康寿命を延ばすためにも、近隣の他のパークゴルフ場を参考にしながら、パークゴルフ場の拡張と整備の更改造し、高齢者の方が利用しやすい施設にしてはどうか。

# パークゴルフ場の拡張整備を

## 町長 ▼ 協議を踏まえ進める

トイレの洋式化も含め老朽箇所については、早急に修繕にかかりたいと思っている。

また、拡張については、北側の一段下がったところに遊水地帯があり、水が出るたびに傷んでしまうような状況では、拡張するのはどうかという思いもある。国交省とも協議をしながら、パークゴルフ協会、また会員の方と十分協議を進めながら進めていきたい。

### 町長

パークゴルフに今参加される、会員の方が大勢いるのは承知している。交流、親睦を深めて、生きがいのある生活を送っていた

だっている。



パークゴルフ場の拡張を



町民の融和を図る町民運動会

今まで、町民運動会の開催、東みよしフェスタの開催、スポーツイベント、また文化まつり等々を行い、町の住民の交流の場を設け、融和を図れるような事業を展開してきた。しかし、まだ十分に図れていないというのが実感である。

### 小川

具体的施策は早い段階で町民に情報公開をし、住民と対話するなど、

茂庁舎へ統合するため、今まであった役場の大部

### 小川

三好庁舎業務を三加

### 町長

今まで、町民運動会の開催、東みよしフェスタの開催、スポーツイベント、また文化まつり等々を行い、町の住民の交流の場を設け、融和を図れるような事業を展開してきた。しかし、まだ十分に図れていないというのが実感である。

# 一般質問



# オアシスの今後の方向性は

町長 ▼考える時期に来ている



坂本 健二 議員

坂本 健

4月25日、オアシスの社長からオアシスの2階のテナントについて町長に報告があったと聞く。テナントはグルメサービスが経営していたが、4月20日にグルメサービスの

社長が来て、4月23日に撤退したいと申し出があり、立ち退いた後は、オアシス株式会社が独自で和風バイキングの店を開催したい旨申し入れたとのことだ。

気になるのは、今町は

オアシスから年間幾らかの家賃をいただいているが、この家主である町に對して相談もなしに、果たして吉野川オアシス(株)、第三セクターで民間指定管理者がこんな大きなことを決めていいの

か。また、賃貸契約の違約金はどうなるのかなど、今後の町長の方向性や今までの経過を聞きたい。

町長

吉野川ハイウェイオアシス

約を破棄した場合は5割を放棄するという契約となっており、120万円を返還している。

坂本 健

平成18年には、町に入

等には、民間の事業者の有するノウハウを活用することが有効であると考え、そういつたことから、吉野川ハイウェイオアシス施設においても指定管理者制度を活用し、その管理運営を民間事業者としての創意工夫に任せている状況である。

町長

公の施設は、公

収入で貸すべきだという考えはあるのか。

んでいく所存である。オアシス株式会社からは、今まで以上に努力、採算へ特化した取り組みを強化推進、安全・安心、そして快適にご利用いただけるよう、サービスの向上、魅力度アップへの取り組みなどを進め、継続的に二つ重ね、業績向上に結びつけるよう努力すると報告を受けている。

しかし、ご指摘どおり、指定管理者選定等々についてしっかりと考えるべき時期に来ているのではないかと認識している。今後しっかりと精査して、オアシスのあり方について、議員ともしっかり協議を進めていきたい。



オアシス直営の「菜々家」

い館、観光情報スナークション等があり、2階部分についても、管理運営する施設に含まれている。2階のグルメサービスについては、保証金として家賃6カ月分の240万円を預かっている。契

その期間は平成28年4月1日から平成33年3月31日までの5年間。指定管理者として管理運営する施設には、吉野川ふれあい館、観光情報スナークション等があり、2階部分についても、管理運営する施設に含まれている。2階のグルメサービスについては、保証金として家賃6カ月分の240万円を預かっている。契

町として、店舗は賃貸

的 な 施 策 を 考 え、 取 り 組



オアシス阿波踊り



オアシス阿波踊りの今年のポスター

# 来年度の

# 職員採用者数は

町長 ▼ 3名程度の採用を予定



町長 長谷川 吉正 議員

## 町長

平成31年度は、現在のところ3名程度の採用を予定している。

**長谷川** 平成31年度の職員採用計画はあるのか。また、今後の職員採用計画はどうか。また、うなっているのか。

【職員の退職・新規採用数】

年度	退職者	採用者
17	7人	—
18	11人	—
19	12人	—
20	9人	4人
21	8人	—
22	7人	—
23	18人	4人
24	8人	5人
25	4人	4人
26	11人	7人
27	13人	7人
28	14人	7人
29	13人	7人
30	—	8人
合計	135人	53人

# 高齢者サロンへの支援策は

福祉課長 ▼ 体操などに保健師を派遣

## 長谷川

現在、町内で高齢者サロン（いきいきサロン）の登録は何団体あるのか。横の連携を深めるためにも協議会が必要と思うが、協議会は結成されているのか。

## 福祉課長

平成29年度からふれあい・いきいきサロン事業として、社会福祉協議会に委託して事業を実施しており、6月1日現在、サロン数が35カ所、参加者数は448人。

平成30年5月10日に東みよし町ふれあい・いきいきサロン連絡協議会を34サロンが参加して設立した。連絡協議会では、本年度はリーダー養成の

ために各サロンでできるレクリエーションの紹介、認知症サポーター養成講座、消費者生活改善等の講習を計画している。

行政の支援としては、ふれあい・いきいきサロン事業の委託金として、本年度は町社会福祉協議会の補助金として100万円を計上している。各サロンで介護予防体操として、いきいき百歳体操を行う場合は、福祉課の保健師と介護予防の担当職員が体操指導に向いている。



高齢者の交流の場 サロン事業

# 高齢者の買い物支援策は

産業課長 ▼ 現在のところ支援策はない

## 長谷川

山間地域での買い物だけでなく、平坦部においても同じように、高齢者の方が運転免許証の返納ができないというような話をよく聞く。高齢者の買い物支援策として、三好市では、移動スーパーをされている方に、車の購入時に3分の1で100万円までの支援と車検時に重量税の部分について負担をする制度も

取り入れられている。本町では買い物支援策を考えているのか。

## 産業課長

本町では、今のところ支援策はないが、他の市町村では移動スーパーなどの対応をよく耳にする。本町も高齢化が進んでいるので、健康づくり課、福祉課、社協とも情報を共有して、今後検討も必要になってくると考えている。

## その他の質問

## ■ わな猟の講習会を町独自で

産業課長 ▼ 町単独では実施していない



移動スーパー・とくし丸



議会を傍聴  
しませんか

皆さんが選んだ代表が  
議場でどんな発言をして  
いるのか自分の目と耳で  
お確かめください。

どうぞお気軽にお越し  
ください。

定例会は年4回(3月・  
6月・9月・12月)に開かれ  
ます。

日程・手続き等は議会  
事務局へお問い合わせせ  
ください。

TEL 82-6317



次の定例会は  
9月中旬です。

テレビ放送を予定しています。

## 表紙の写真



屋間小学校の朝の登校。前日に新しく  
塗られた白い横断歩道を恐る恐る  
渡っていました。

# まちの 人

●シリーズ41●

元気な

東みよし町のグループ

## みかも大正琴クラブ

「みかも大正琴クラブ」は、平成7年に旧三加茂町の生涯学習活動のひとつとして発足しました。大正琴の活動は、生涯学習活動から始まり23年間続けています。今では活動範囲を、地元地域から徳島県、香川県大会へと広め、また特別養護老人ホーム訪問などを行っています。皆で楽しく大正琴を演奏し、少しでも周りの人を楽しんでいただけるよう頑張っています。

時代の変遷とともにメンバーの入れ替わりもあり、平成30年5月にグループ名を「三庄大正琴幸の会」から「みかも大正琴クラブ」と改名しました。現在の部員数は大人13名、小学生3名です。大正琴は誰でも弾ける簡単な楽器です。一緒に大正琴を楽しみませんか。

毎週水曜日午前9時～12時三庄公民館で練習をしており、只今会員を募集中です。代表者連絡先 木村令子(☎0883-82-3515)。



## 編集後記

▼7月5日から8日にかけての豪雨により、西日本各地に甚大な被害が発生しました。被災されました皆様に心からお見舞いを申しあげますとともに、一日も早い復旧、復興をお祈りいたします。

▼「自助・共助・公助」で「自助」は災害時に自分自身の命を自分で守ること、「共助」は地域コミュニティで力を合わせて命を守ること、「公助」は公的機関で命を守ることと言えます。

▼高齢化、過疎化、核家族化の進行により、一人暮らしや高齢者世帯が増加しており、「自助」には限界があり、「共助」の精神で、活動できる自主防災組織を早急に構築していただきたいと思えます。

▼まだまだ厳しい暑さが続きますので熱中症には気を付けてください。

広報特別委員会 副委員長 三好正治